

# 令和5年度補正 品目団体輸出力強化緊急支援事業

## タイにおけるメロンのプロモーション 及び市場調査

静岡県温室農業協同組合  
クラウンメロン支所

# A:タイ、メロン（クラウンメロン）

出張期間 2024年11月20日から23日

## 出張行程

月日	時間	場所	内容	備考
11/20（水）	午前 11:00	セントレア → バンコク	出発	TG645便
	午後 3:40	スワンナプーム空港	到着	
11/21（木）	終日	バンコク市内	商談、店頭販売	
11/22（金）	終日	レンブラントホテル	展示会出展	
	午後	在タイ日本国大使館	表敬訪問	
11/23（土）	午前 11:30	スワンナプーム空港	出発	TG646便
	午後 6:55	セントレア	帰国	

# A: タイ、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2024年11月20日から23日）

## 1 店頭販売及び展示会への出展

- ・タイから産地に検査官を招へいし、合同輸出検査に合格したメロン167玉をタイ向けに輸出した。
- ・当該メロンを使用し、バンコク中心部のスーパー「Gourmet Market」及び「Tops」にて、クラウンメロンの販促フェアを実施した。
- ・また、現地ディストリビューターであるDaisho Thailand様主催の展示会に出展し、今後の販路開拓のための商談を行った。



写真左：  
Gourmet Marketの店頭に設置した特設売り場

写真中：  
「Tops」ではマネキンによる試食販売を実施

写真右：  
Daisho Thailand様主催展示会のブース

# B:タイ、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2024年11月20日から23日）

## 2 タイでの市場調査

- 日本に旅行に行ったことがある人が多く、日本の果物全般やクラウンメロンについて既に知っている方も多かった。クラウンメロンは高級メロンということで目を引くよう、特設売場の設置や高級感ある包装をしていた。
- 「Japanese Melon」という名称で、タイ産のメロンが多く販売されていた。日本の種もタイに持ってきて、現地生産をしていると思われる。
- 中国産のシャインマスカットからタイで使用が禁止されている農薬が検出されたようで、そのため日本産も含めたブドウの販売が低迷してしまっているとのこと。とある店舗では、日本産シャインマスカットが非常に安く売られていた。



写真左：  
現地スーパーの棚に並ぶクラウンメロン

写真中：  
日本のメロンのような名称で販売されているタイ産のメロン

写真右：  
棚にぎっしりと並んでいる日本産のブドウ

# C:タイ、メロン（クラウンメロン）

実施期間（2024年11月20日から23日）

## 3 タイ事業総括

- ・タイ向けのメロンの輸出については、非常に厳しい規制があり、タイから検査官を招へいしての合同輸出検査に合格しなければならない。昨年度に続いて本年度も当該検査を経て輸出に繋げることができたが、現状の規制下では輸出できる数量が限られてしまうことから、販路拡大には限界がある。差し当たっては少量ではあっても輸出の実績を重ね、安全性を訴えることで規制の緩和に繋げたい。
- ・タイでは日本のものは良いものという認識があり、またフルーツを多く食することから、スーパーの青果物売場は他国と比べてとても広い。こうしたことから、クラウンメロンをはじめ、日本の青果物の販路拡大の可能性は大きいと思われる。今回は訪問できなかったが、高級日本食レストランも増えているようなので、メロンが安定的に輸出可能になれば、そうしたレストラン需要も掴むことが期待できる。